



C# で SPA を作る BLAZOR WEBASSEMBLY の進化

そしてその先へ

OSC2022 ONLINE/HOKKAIDO - E 10:00AM

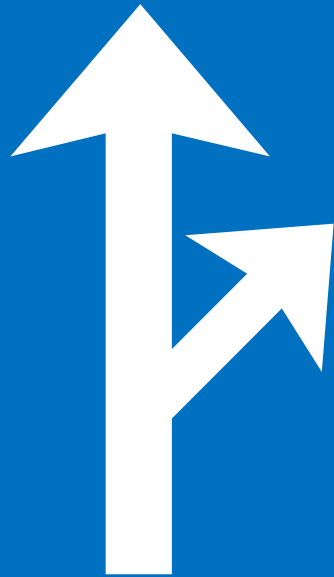
おことわり

- 本セッションの録画を後日公開の予定です。
- 本セッションでとりあげる内容は、正確であるように努めたいと思いますが、とりわけ自分があまり明るくない分野の内容については、当方の認識誤りなど多々あるかもしれません。
- もしお気づきの点などございましたら Twitter のハッシュタグ **#osc22do_e10** でお知らせ頂く等していただけますと幸いです。
- 同じ .NET 上で稼働する言語・処理系として、Visual Basic および F# もある一方、本セッションでは時間の都合上、明示的に言及していません。”C#”の箇所を適宜 F# や VB に読み替えていただければと思います。





TWITTER HASH TAG



#osc22do

#osc22do_e10

セッション概要

- ➡ JavaScript 以外の言語で実装するクライアント Web
- ➡ C# で SPA を書く Blazor が歩んできた道
- ➡ .NET6 から使える“Native Dependency” とは
- ➡ Blazor WebAssembly を超えたその先



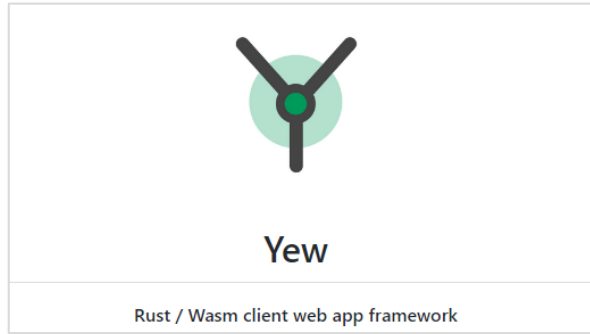
JAVASCRIPT 以外の言語で実装するクライアントWEB

CLIENT WEB

JAVASCRIPT 以外の言語で実装するクライアント WEB

- 今日、JavaScript 以外の言語で実装したプログラムが、ブラウザで動くのは
珍しい
 - インタープリター / WebAssembly にコンパイル / JavaScript にコンパイル
- 必ずしも React/Vue/Angular のような SPA ライブラリと同じ構造ではない
 - コンポーネント指向とは限らない
- ブラウザ上ではなくサーバー上で動作し、ブラウザとはリアルタイム通信することで、イベントの処理と DOM の更新を行なう方式もある
 - Blazor でいうところの Blazor Server に相当？

ブラウザ上で動作する例



Rust / Yew

Rust 版 **React**

コンポーネント指向

JSX 風に Rust コード内にマークアップを記述

Rust は他にも多数のフロントエンドライブラリ/フレームワークが存在する

“[Rust web framework comparison](#)”

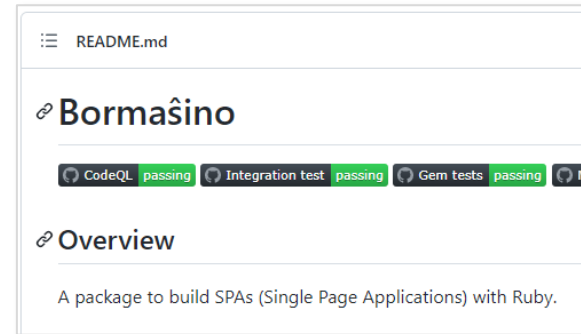


Python / PyScript

Python 版 **jQuery**?

Python で DOM を操作するコードを書く

SPA をゴリゴリ書くというよりも、豊富なパッケージ資産でデータ可視化をサクッと行なう感じ?

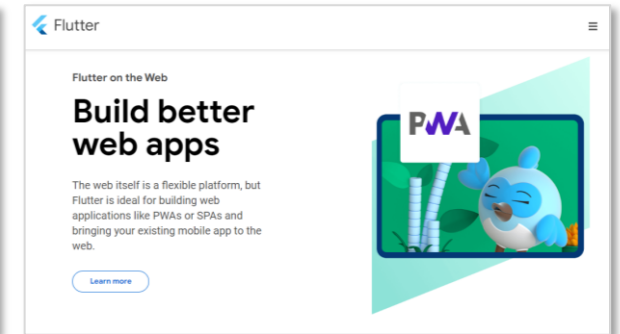


Ruby / Bormašino

ブラウザ上で動く **Sinatra**?

ERB でビューを書きコントローラを実装して POST / GET / PUT / DELETE を処理する

フォーム送信がサーバーに送られずブラウザ内のコントローラで処理して次のビューを描画する



Dart / Flutter on the Web

Dart コードは JavaScript にコンパイルされる

Canvas に全部描画する感じ? (HTML に展開する場合もある模様)

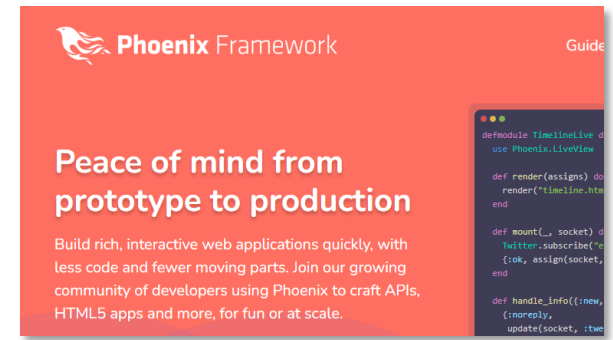
サーバー側で動作する例



PHP / Laravel / Livewire



Ruby / Rails / Hotwire



Elixir / Phoenix / LiveView

C# で SPA を書く BLAZOR が歩んできた道



BLAZOR が歩んできた道 - 2017年

2017

BLAZOR が歩んできた道 - 2017年

2017年6月12-16日

NDC Oslo で Steve
Sanderson 氏が
Blazor をデモ

2018

2017

BLAZOR が歩んできた道 - 2018年

コンポーネントモデル
ルーティング
レイアウト
フォーム検証
依存性注入(DI)
JavaScript相互運用

サーバー側レンダリング
デバッガ
インテリセンス
スコープ化された CSS
ホットリロード
WebAssembly AOT

2017年6月12-16日

NDC Oslo で Steve
Sanderson 氏が
Blazor をデモ

2018

2017

2018年2月6日

.NET 公式ブログにて、
ASP.NET の実験プロジェクト
として公式に紹介

BLAZOR が歩んできた道 - 2019年

コンポーネントモデル
ルーティング
レイアウト
フォーム検証
依存性注入(DI)
JavaScript相互運用

サーバー側レンダリング
デバッガ
インテリセンス
スコープ化された CSS
ホットリロード
WebAssembly AOT

2017年6月12-16日

NDC Oslo で Steve Sanderson 氏が Blazor をデモ

2018

2018年2月6日

.NET 公式ブログにて、ASP.NET の実験プロジェクトとして公式に紹介

2017

2019

2019年9月23日

.NET Core 3.0 リリース
Blazor Server
正式リリース

2020

BLAZOR が歩んできた道 - 2020年

コンポーネントモデル
ルーティング
レイアウト
フォーム検証
依存性注入(DI)
JavaScript相互運用

サーバー側レンダリング
デバッガ
インテリセンス
スコープ化された CSS
ホットリロード
WebAssembly AOT

2017年6月12-16日

NDC Oslo で Steve Sanderson 氏が Blazor をデモ

2018

2019年9月23日

.NET Core 3.0 リリース
Blazor Server 正式リリース

2020

2017

2019

2021

2018年2月6日

.NET 公式ブログにて、ASP.NET の実験プロジェクトとして公式に紹介

2020年11月10日

.NET 5.0 リリース
Blazor WebAssembly 正式リリース

BLAZOR が歩んできた道 - 2021年

コンポーネントモデル
ルーティング
レイアウト
フォーム検証
依存性注入(DI)
JavaScript相互運用

サーバー側レンダリング
デバッガ
インテリセンス
スコープ化された CSS
ホットリロード
WebAssembly AOT

2017年6月12-16日

NDC Oslo で Steve Sanderson 氏が Blazor をデモ

2018

2019年9月23日

.NET Core 3.0 リリース
Blazor Server 正式リリース

2020

2021年11月8日

.NET 6.0 リリース

2017

2019

2021

2022

2018年2月6日

.NET 公式ブログにて、ASP.NET の実験プロジェクトとして公式に紹介

2020年11月10日

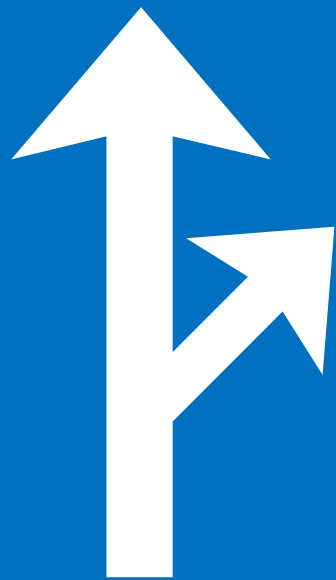
.NET 5.0 リリース
Blazor WebAssembly 正式リリース

BLAZOR が歩んできた道

- NDC での発表から既に5年、Blazor は発展途上ではなく、成熟期に入ったと言えるのではないだろうか
 - 潤沢なパッケージ資産とエコシステム
 - コード補完と分析、デバッガ、ホットリロードが提供する、リッチな開発者体験
- とはいえ、これからも Blazor は進化を続けていく
 - 今回は取り上げませんでしたが、.NET MAUI とのハイブリッド構成で iOS や Android デバイス向けモバイルアプリ開発にも Blazor を利用可能
 - .NET 7 は今年 2022年 11月リリース予定!



.NET 6 から使える “NATIVE DEPENDENCY” とは



DEMONSTRATION

.NET と WEBASSEMBLY NATIVE との速度比較

.NET 6

0.94 SEC



C 0.08 SEC

.NET と WEBASSEMBLY NATIVE との速度比較

.NET 6

0.94 SEC

.NET 6 AOT

1.11 SEC

C 0.08 SEC

.NET と WEBASSEMBLY NATIVE との速度比較

.NET 6

0.94 SEC

.NET 6 AOT

1.11 SEC

.NET 7 AOT 0.09 SEC

C 0.08 SEC

.NET と WEBASSEMBLY NATIVE との速度比較

.NET 6

0.94 SEC

.NET 6 AOT

1.11 SEC

.NET 7 AOT 0.09 SEC

JAVASCRIPT 0.08 SEC

C 0.08 SEC

BLAZOR WEBASSEMBLY の NATIVE DEPENDENCY

- 任意の言語・処理系から生成された **WebAssembly バイナリ内の関数**を、Blazor WebAssembly から容易に呼び出せる
 - さらに NuGet パッケージ化されていれば、これを利用する Blazor WebAssembly アプリ開発者は、何もせずに**C#構文**のままに**透過的に利用可能**
- **Rust** によるクライアント Web 開発の盛り上がりの恩恵にあずかれるかも!?
 - Rust で書かれた計算中心のライブラリを、Blazor WebAssembly プログラミングから利用できる可能性

BLAZOR WEBASSEMBLY を超えたその先



C#+WASM

ブラウザの外へ活躍の場を広げる WEBASSEMBLY

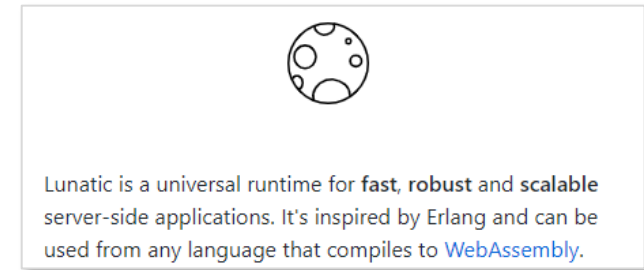
- **WASI** - WebAssembly コードを、**ブラウザ以外の環境で実行**できるようにするための、システム資源にアクセスする API の**仕様**
 - “*The WebAssembly System Interface*”
- WASI をサポートした **WebAssembly 実行環境の実装**がいくつかある



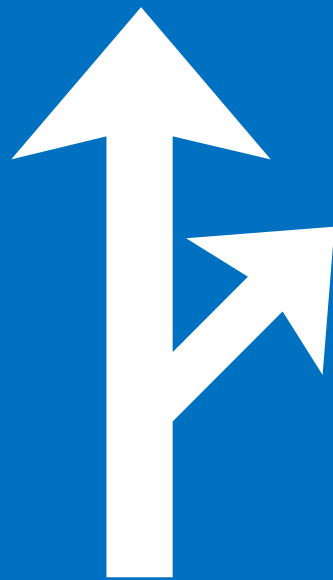
Wasmtime



Wasmer



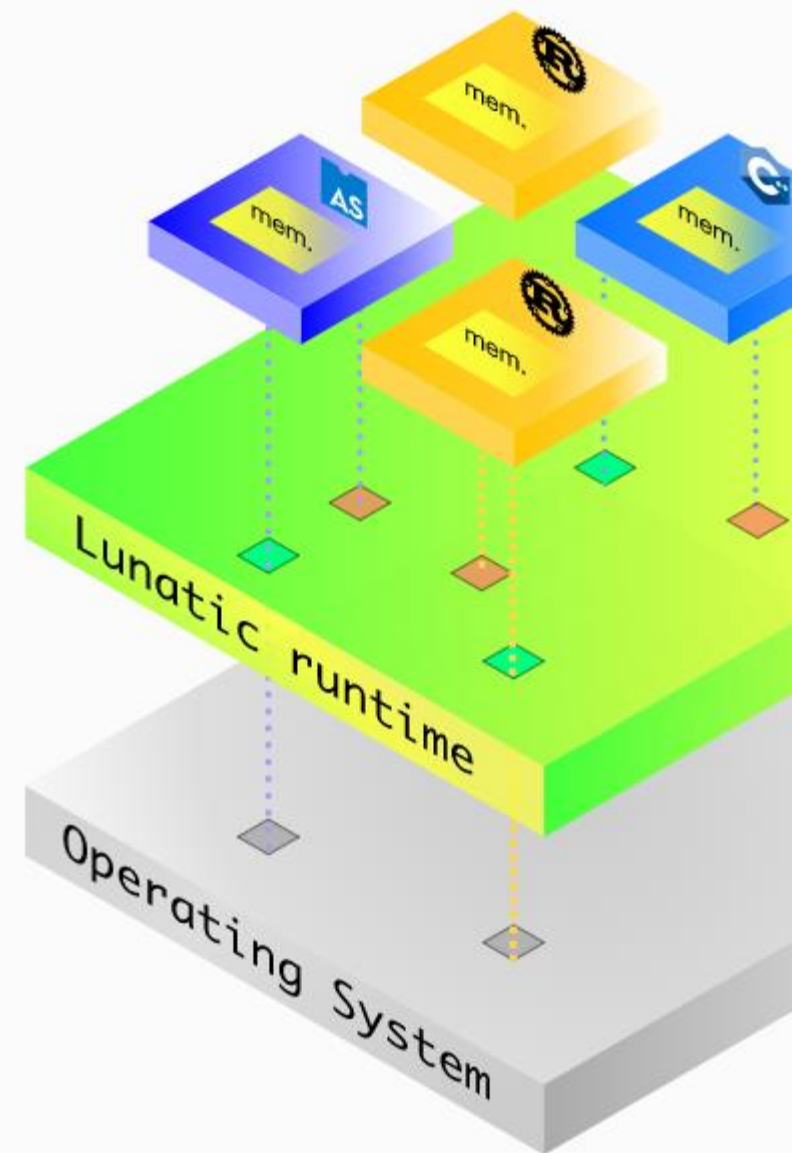
Lunatic



DEMONSTRATION

WEBASSEMBLY による新しいコンテナの形

- **瞬時に起動**する WebAssembly モジュール
 - 50マイクロ秒でモジュール起動
- 完全に分離・制御された実行空間
 - メモリやCPU使用量の割り当てを監視・制御可能
 - 必要な資源へのアクセスのみ許可
- 1要求を**処理するたび**にモジュールを**破棄**
 - **ガベージコレクションが不要**になる可能性!



おわりに



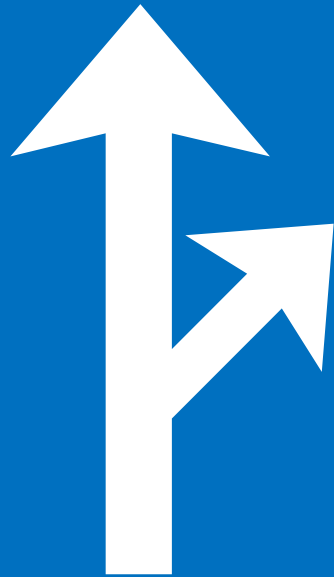
おわりに

- JavaScript 以外によるクライアント Web 開発は選択肢が増えつつある
- Blazor WebAssembly は成熟期に入りつつある
 - 今回はとくに、ネイティブな WebAssembly バイナリとの連携強化に着目
- WebAssembly の活躍の場が広がるのにあわせて、C# 開発者にまたひとつ選択肢が加わる未来
 - Steve Sanderson 氏の実験プロジェクトながら、既に WASI ランタイム上でフルセットの ASP.NET Core Webアプリが稼働し、デバッガまで機能している
 - 新しいコンテナ、新しいマイクロサービスの形になるのか





TWITTER HASH TAG

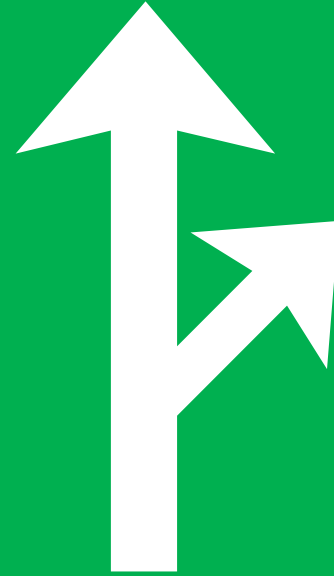


#osc22do

#osc22do_e10

THANK YOU!

NEXT EXIT



Learn, Practice, Share.